

正常咬合

(正しいかみ合わせ)



写真提供:池森由幸 歯科医師

乳歯はすき間があると、永久歯がきれいにならぶよ!



歯科矯正治療について



3歳児健診でかみ合わせ等に注意が必要だった場合は、矯正歯科や小児歯科等の専門医に相談しましょう。

矯正治療は、かみ合わせや歯ならびを改善することで歯や口の働きを高め、むし歯や歯周病、顎関節の病気を予防します。

指しゃぶりについて

3歳頃から、少しずつ口に入れる頻度を少なくしましょう。
無理にやめさせず、理由を考えて働きかけを工夫しましょう。

【働きかけの例】

- ・口に入れていない時に、ほめる
- ・手や口を使う遊びを増やす
- ・集中して遊べる環境を作る
- ・生活リズムを整え、寝つきをよくする
(手を握る、本を読むなど寝つくまで見守る)
- ・やめた方がよい理由をきちんと話す



かみ合わせについて

かみ合わせとは、上下の歯が接触する状態をいいます。あごの関節や筋肉、歯、あごの骨が関係しており、かむこと、話すこと、きれいな歯ならびを維持することなどに影響しています。

乳幼児期から学童期は、乳歯がはえそろう、永久歯にはえ変わり、かみ合わせの決まる時期です。定期的に歯科検診を受け、かみ合わせにも注意しましょう。

整ったかみ合わせは・・・

よくかめる

正しく発音
できる

むし歯や歯周病
になりにくい

あごの骨の
発育がよくなる

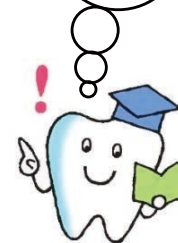
よい姿勢を
保てる



【かみ合わせに影響すること】

- ・遺伝やあごの骨の成長
- ・指しゃぶりやおしゃぶり、爪や唇をかんだり舌を出すなどの癖
- ・ポカンと口を開けている、口呼吸
- ・歯を抜けたまま放置している
- ・転んだり、ぶつけるなどのケガ
- ・頬杖や猫背など好ましくない姿勢
- ・うつぶせ寝、横向きなどの寝る姿勢

むし歯は早めに治療しましょう! また、鼻や喉の病気も口呼吸につながるので、専門医に相談しましょう。



気になる歯ならび・かみ合わせ



かいこう
開咬

奥歯をかみ合わせたとき、上下の前歯があいている状態
(指しゃぶり・おしゃぶり、口呼吸が関連していることが多い)



じょうがくぜんとつ
上顎前突

(別名: 出っ歯)
下あごに対して、上のあごや歯が大きく突き出した状態



かがいこうごう
過蓋咬合

かみ合わせが深すぎて、下の前歯が見えない状態



はんたいこうごう
反対咬合

(別名: 下顎前突、または受け口)
歯をかみ合わせたとき、下の前歯が上の前歯より前に出ている状態



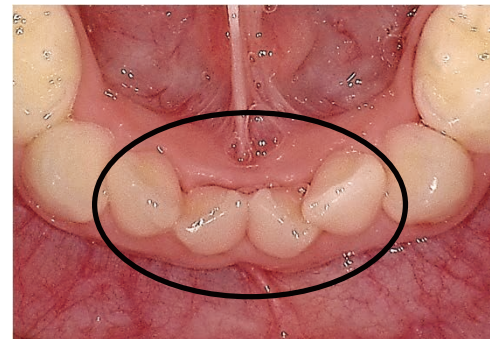
こうさこうごう
交叉咬合

かみ合わせを正面から見たとき、下あごが左右どちらかにずれてかんでいる状態



せつたんこうごう
切端咬合

上の歯が下の歯をおおわずに、先端同士がぶつかるようにかみ合っている状態



そうせい
叢生

(別名: 乱ぐい歯)
歯が大きすぎたり、あごが小さくて歯がならびきれず、でこぼこしている状態